

古川なおきレポート



自由民主党横浜市議員 古川なおきの政務調査報告

一月刊 2010年12月15日

未来のために

皆さんお元気ですか！

今年も朝の駅頭を中心にお世話になり、ありがとうございました。

今号で私のレポートも100号となりました。事務所で印刷している手作りのレポートのため誤字脱字など多々ありましたが、お読みいただいた皆様に心より感謝申し上げます。また、暑い日も寒い日も朝の駅頭でレポートを配ってくれた歴代の学生ボランティアさんにもこの場をお借りして御礼申し上げます。

今年最後のレポートは、個別具体的な政策よりも、大局的に私が考えていることを述べさせていただきます。私は行政の無駄を省き、市民サービスを向上させることを考え、地方議員として活動してきました。しかし、国の政治や経済は停滞し、先行きが見えず、閉塞感が漂っています。国も地方も財政が厳しく、特別養護老人ホームや保育園の不足など高齢者や子どもの福祉に対して十分な対応ができていません。

言うまでもなく行政の財源は国民の皆様の税金で、税収を増やすためには景気を回復させなければなりません。日本の経済はリーマンショック後も他の先進国に比べて低迷しています。今後も子どもの数が減り高齢者が増えていけば、高まる福祉の需要に税収が追いつきません。国は借金をさらに増やして対応していますが、未来の子ども達にツケを回してはなりません。政治家や公務員の削減、外郭団体の統廃合など税金の無駄を省くだけでなく、抜本的にこの国の仕組みを変えなければならない時に来ていると思います。

私のような地方議員が生意気なことを言って恐縮ですが、地方分権や税制改正、財政再建、防衛、教育などの分野で劇的な政策転換を図らなければこの国は維持できない状況にあると思います。

尖閣諸島や北方領土、北朝鮮による砲撃、機密文章の漏洩などの問題がありますので、まずは防衛や外交、治安をしっかりとする。その上で、景気対

策、持続可能な社会保障の構築、福祉の充実に取り組まなければなりません。航空宇宙産業や化学、環境など日本企業の技術を活かした得意分野を伸ばす成長戦略を描き、企業の国際競争に打ち勝つためにも法人税を減税し、経済成長のためにあらゆる策を講じる。事業仕分けは時々パフォーマンスで実施するのではなく、民間人の専門家を集めて日常的に行政内部に設置し、徹底的に行政の無駄を省くなど思い切った改革が必要です。教育も、幼児教育から重視して学力を向上させ、道徳、歴史をしっかり学ぶ。「利他」の心で他者を思いやり、日本の文化や伝統に誇りを持って生きる自立した日本人が育つようにしなければならないと思います。

様々な問題や課題も原因をしっかりと突き止め、把握し、改善策を講じれば必ず解決するはず。作家司馬遼太郎の「坂の上の雲」にもあるように、厳しい現実を受け入れ、血のにじむような苦勞をしながらも明治の先人たちは困難を乗り越えてきましたので、今を生きる私達にも乗り越えられるはず。現状を変えるためには、不平不満を口にするのではなく、前向きに、建設的に解決策を考えて実行することだと思います。そのためにも私達一人一人が人に与えられた情報に左右されず、自分自身で物事を深く考えて行動することが大切です。

私が政策を立案する時の根本的なスタンスやキーワードは「未来のため」です。私たちの時代は厳しくても、未来の子ども達のためにできることから始めたいと思います。

何かと暗いニュースが多い昨今ですが、来年が素晴らしい年になりますことをお祈りいたします。どうぞ良いお年をお迎えください！

一年間「古川なおきレポート」を愛読いただき、本当にありがとうございました。

横浜市議員 古川なおき



みんなで健康増進！& 市政について気軽に語り合いませんか？
政務調査活動の一環として「市民の皆様のご意見を」直接うかがう



朝ウォーキング



2011年1月はお休みします。次回のご参加をお待ちしています！

県立希望ヶ丘高校・明治大学 卒業/明治大学公共政策大学院 修了
横浜銀行勤務後、衆議院議員松沢成文（現在神奈川県知事）秘書
平成7年4月 横浜市議員初当選（26才最年少）
平成19年4月 4期連続当選
現在 平成22年 市民・消防委員会 副委員長
同 市会運営委員会 理事
自民党横浜市会議員団所属
横浜市会 FCキャプテン（対戦チーム募集中！）

古川なおき
プロフィール